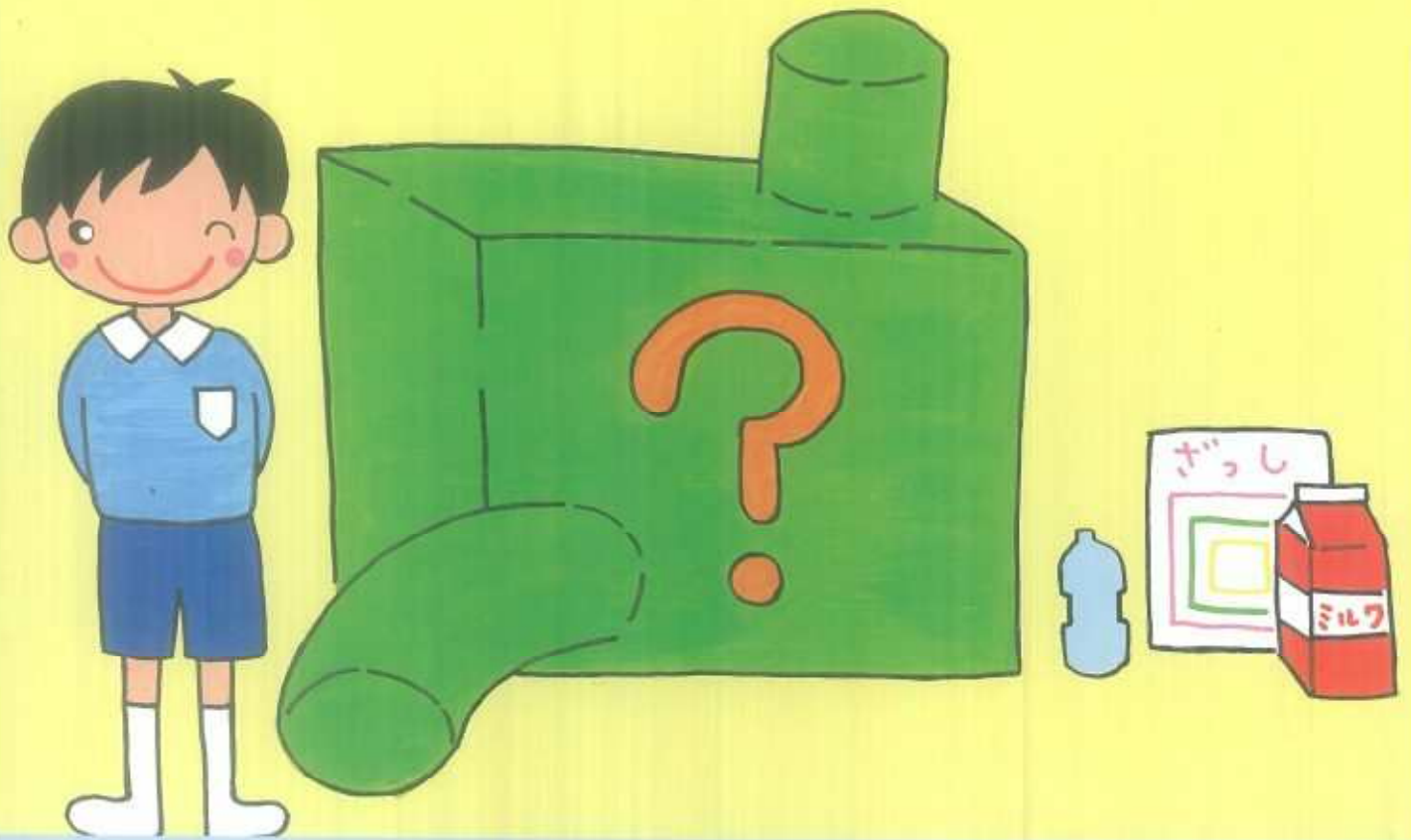
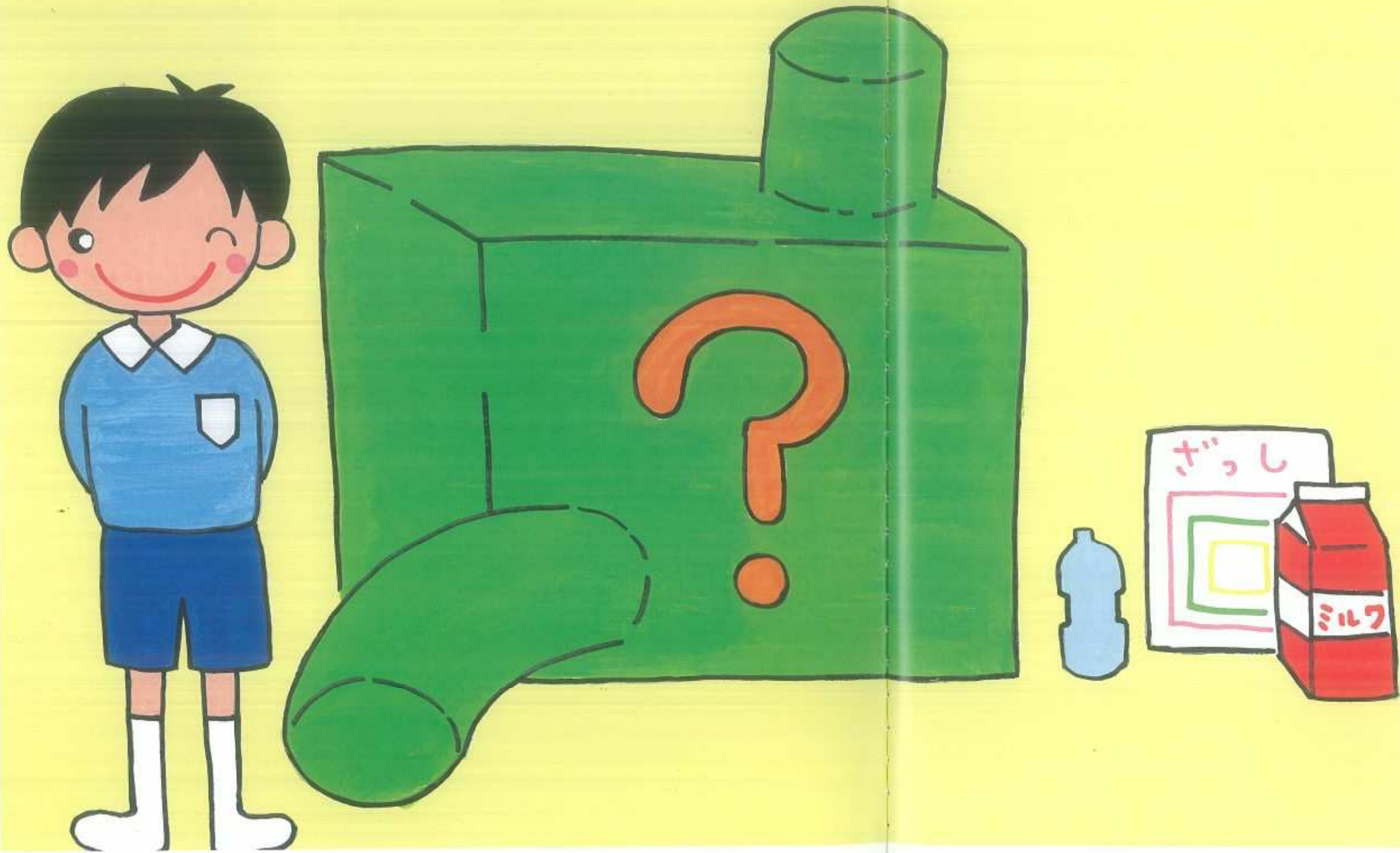


ふしぎな

リサイクル

マシーン





これは、^{あーる}アールはかせが
はつめいした
『ふしぎなはこ』です。
どんなはつめいだと
おもいますか？
えっ？ おもちゃばこ？
それともたからばこかな？
なんだろう？



ここはエコエコ学園です。
きよしくんとあゆみちゃん、
えりかちゃんがなかよく
あそんでいます。

先生 「みんな～。おかえりの
じかんですよ～。」

きよし 「え～！！ もっと
あそびたいよ～。」

あゆみ 「じゃあ、うちに
かえったらみんなで
あそぼうよ。」

きよし 「あっごめんね。
きょうはアールはかせの
いえにいかなきゃ
いけないんだ。
はかせがなにかを
はつめいしたんだって。」

えりか 「わたしもみて
みたいなあ～。」

きよし 「じゃ、みんなで
みにいこうよ！」

3人で、アールはかせの
いえに行くことにしました。



あゆみちゃんとえりかちゃんが
きよしくんをまっていますと
きよし 「おそくなつてごめんね。
アールはかせから
たのまれたものを
わすれちゃって・・・。」

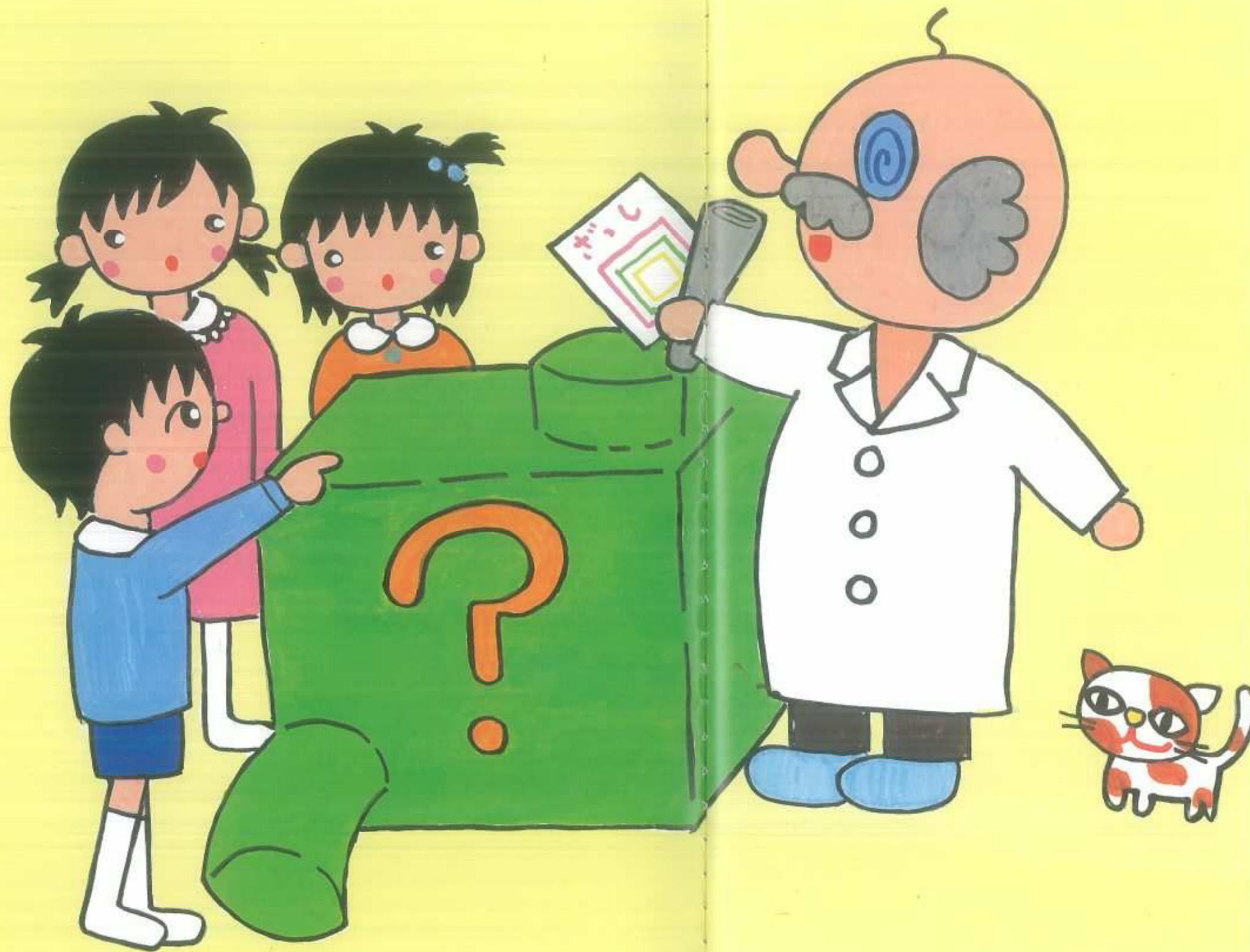
きよしくんは、
しろいビニールぶくろを
もっています。

あゆみ 「なに、それ？」
あゆみちゃんとえりかちゃんは
ぶくろのなかをみながら

えりか 「これは、
ごみじゃないの？」

きよし 「う～ん。ほくも
ごみだとおもうん
だけど・・・。」

ぶくろのなかには、
のみおわたあとの
ペットボトルと
ぎゅうにゅうパックが
はっています。



さん
3人はアールはかせの
いえに行きました。

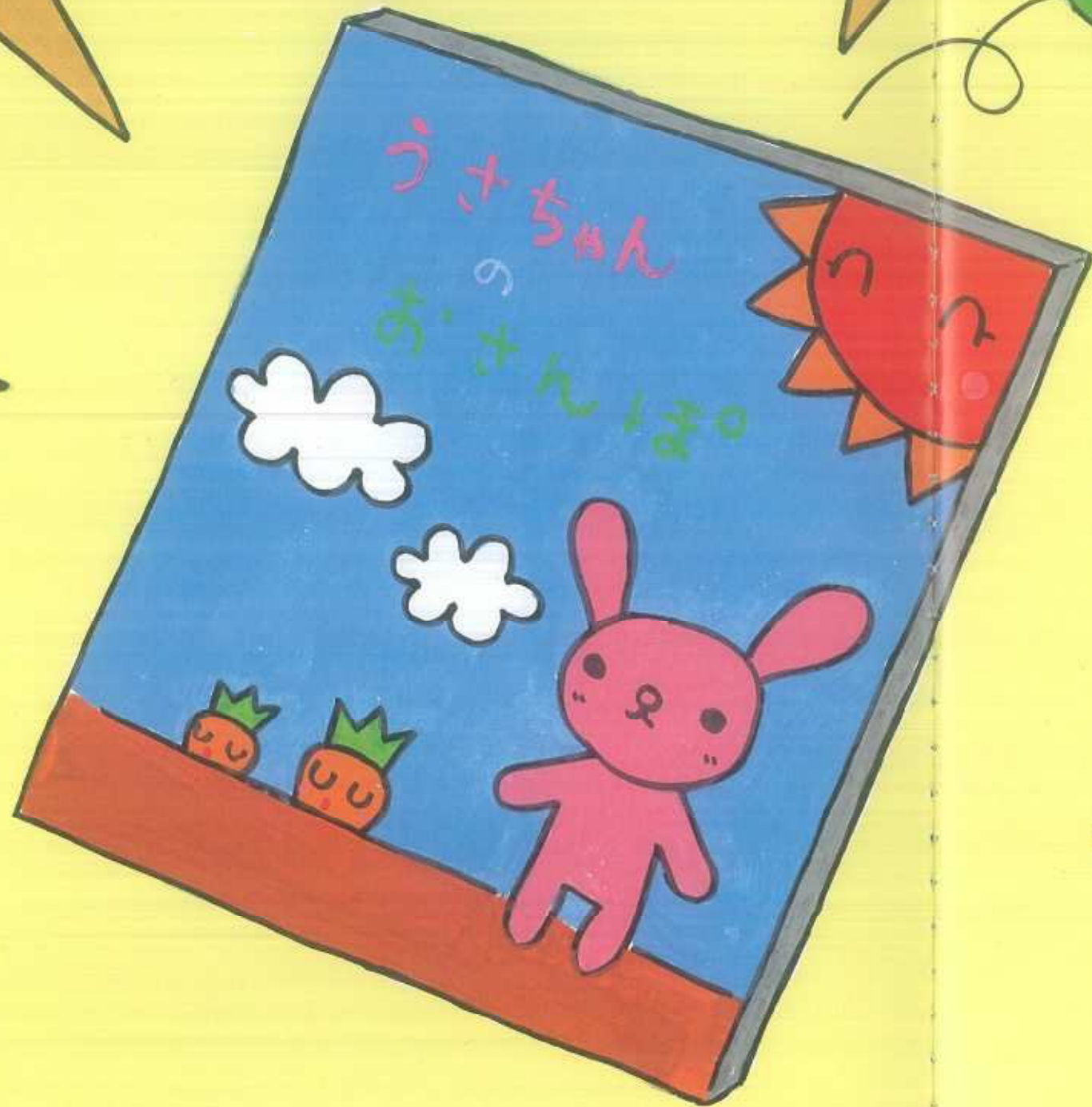
はかせ 「みんな、よくきたね。
これがワシのはつめい
したリサイクル
マシーンじゃ!!」

そこには、はかせがはつめい
したあの『ふしぎなはこ』が
ありました。

えりか 「り、さ、・・・
りサイクル??」

あゆみ 「なんだろう?」

はかせ 「ほっ ほっ ほっ。
まあみてなさい。
まず、このいらなくな
ったしんぶんしと
ざっしをいれて
みると・・・。」



～ジャジャン～
リサイクルマシンのなかから
えほんができました。

えりか 「うわあ。えほんだ。」

あゆみ 「うさぎちゃんの
えほんだよ。
かわいい。」

きよし 「なんでだろう？
しんぶんしとざっしを
いれたはずなのに…。」

きよしくんはとても
ふしぎそうなかおで
リサイクルマシンを
みています。

アールはかせはいらなくなった
しんぶんしとざっしをいれて
いましたよね？
ふしぎだとおもいませんか？



はかせ 「じゃあ、つぎはこの
ペットボトルを入れて
みようかのう?!」

はかせは、きよしくんに
ペットボトルをわたしました。

きよし 「これも?
だいじょうぶなの?」

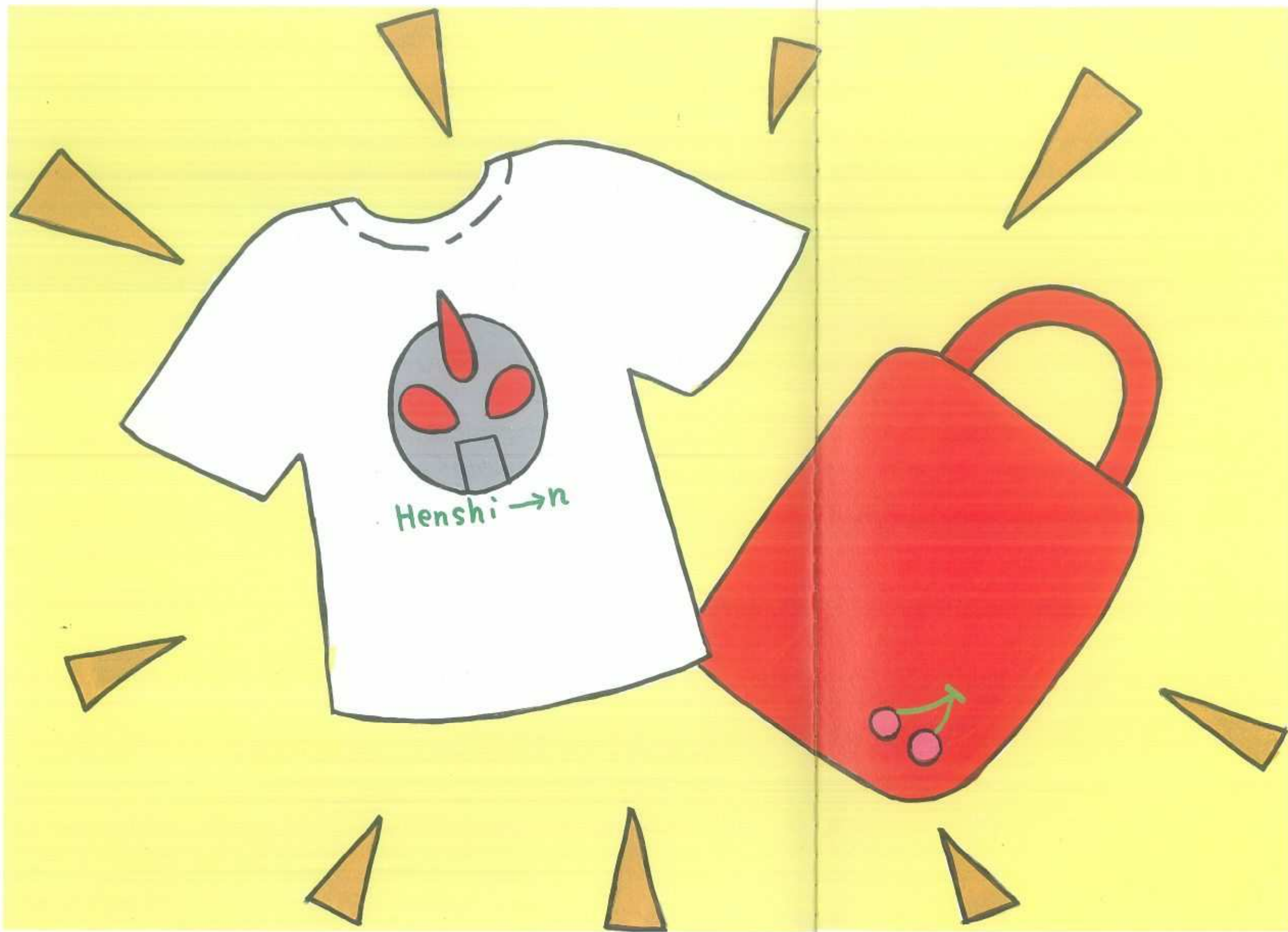
きよしくんはとてもしんばいそうな
かおで、はかせのかおをみました。

えりか 「え〜、なにがでて
くるんだろう?
あゆみちゃんは
なんだとおもう?」

あゆみ 「わたしはね〜。
う〜ん……。」

きよし 「じゃ、いれるよ。
それっ!!!」

きよしくんはペットボトルを
リサイクルマシーンにいれました。



～ジャジャーン～
こんどはリサイクルマシンの
なかから、ようふくとバッグが
でてきました。

あゆみ 「みてみて!!」

きよし 「わっ!! ペットボトルが
ようふくとバッグに
なっちゃったよ。」

はかせ 「びっくりじゃろ。」

きよし、えりか 「すごいね。」

あゆみ 「ふしぎだね。」

はかせ 「ほっ ほっ ほっ。」

さん
3にんはふしぎそうに
リサイクルマシンを
みています。



えりか 「わたしもやってみたい。
いいかな？」

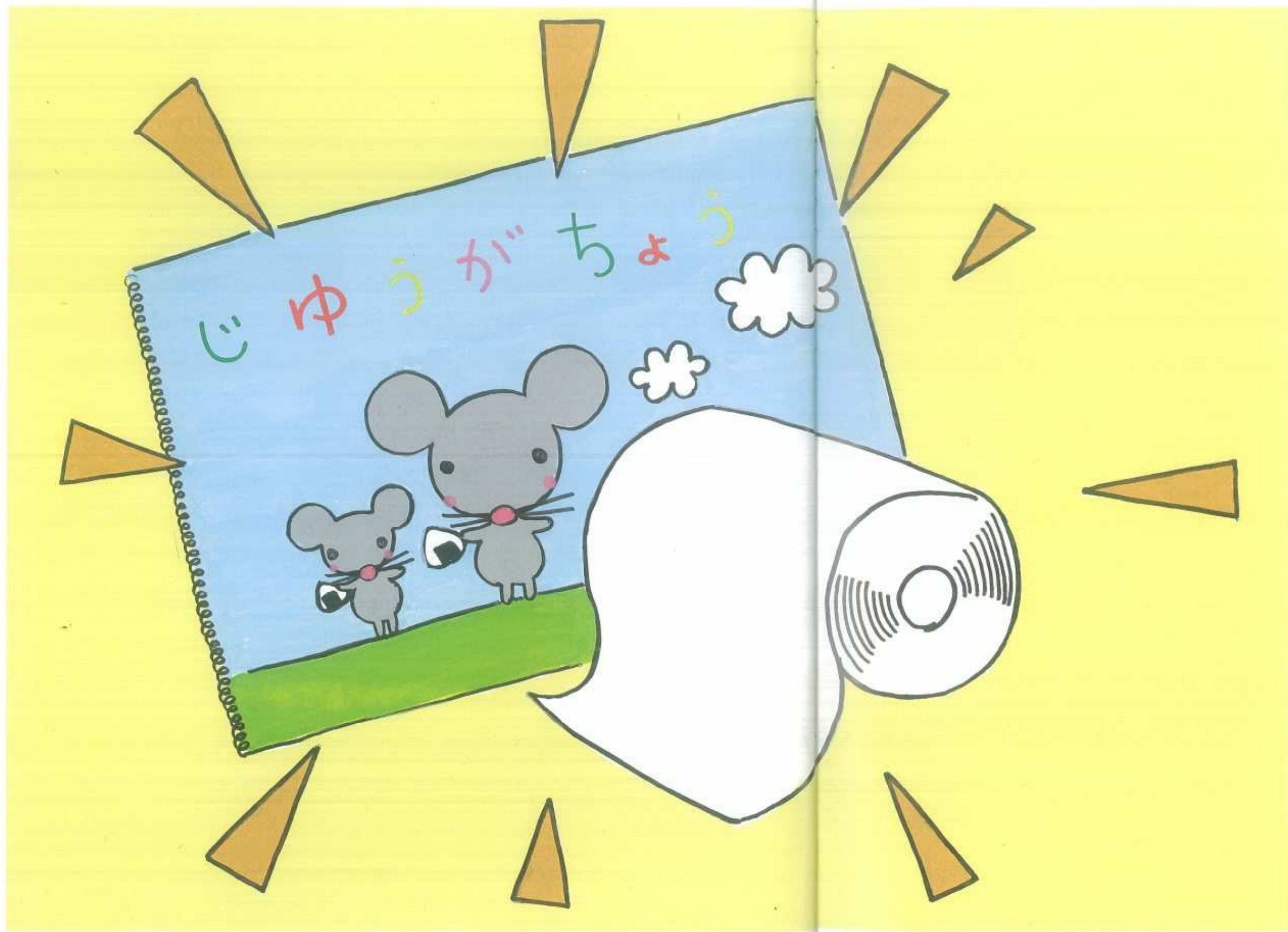
はかせ 「いいとも。
つぎはこれじゃ。
ぎゅうにゅうパック
じゃぞ!!」

えりかちゃんは、はかせから
ぎゅうにゅうパックを
もらいました。

きよし 「これはなにに
へんしん
するんだろう？」

あゆみ 「なんだろうね?!」
みんなは、なににへんしん
するとおもいますか？

えりか 「えっへん。では、
いれま〜す。それっ!!」



～じゃじゃーん～

えりか 「すごい！！
トイレットペーパーと
おえかきちょうに
なったよ。」

きよし 「うわあ、ほんとうだ。」

あゆみ 「すごーい。」

あゆみ 「でも、なんで
トイレットペーパーと
おえかきちょうがでて
きたんだろう？」

はかせ 「そうじゃな～。
ふしぎじゃな～。」

みんなこのふしぎなマシーンに
びっくりです。



アールはかせは、
とくいそうなかおでいきました。

はかせ 「ウシのはつめいは
すごいじゃろ。
みんながいつも
すてているもののなかには、
ちがうものにへんしん
して、また、つかえるように
なるものが
たくさんあるんじゃ。
これをリサイクルと
いうのじゃぞ!!」

きよし 「リサイクルできるものは、
ごみじゃないんだね。」

えりか 「こんどからなんでも
ごみばこにすてないで、
リサイクルできるか、
どうかかんがえて
みるわ。」

あゆみ 「わたしもそうする。」

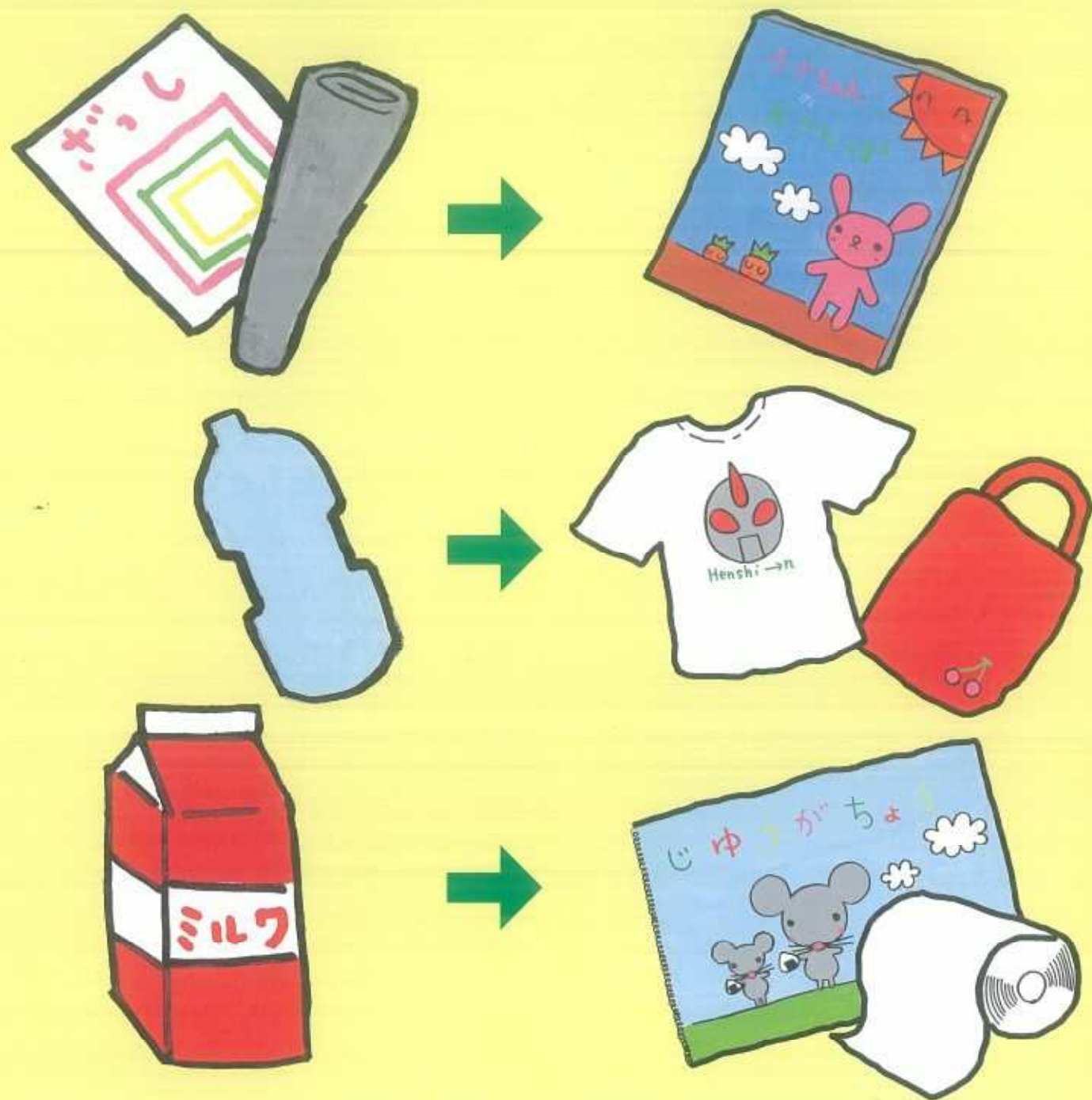
はかせ 「うん、そうじゃな。
みんなも、すてるものや
いらなくなったものを
リサイクルしてみよう!」

あーるはかせがはつめいた『リサイクルマシーン』
ふしぎでしたね。

リサイクルってあたらしいものに
生まれかわることなんです。

はかせたちが『リサイクルマシーン』にどんなものを
入れたか、おぼえてる？

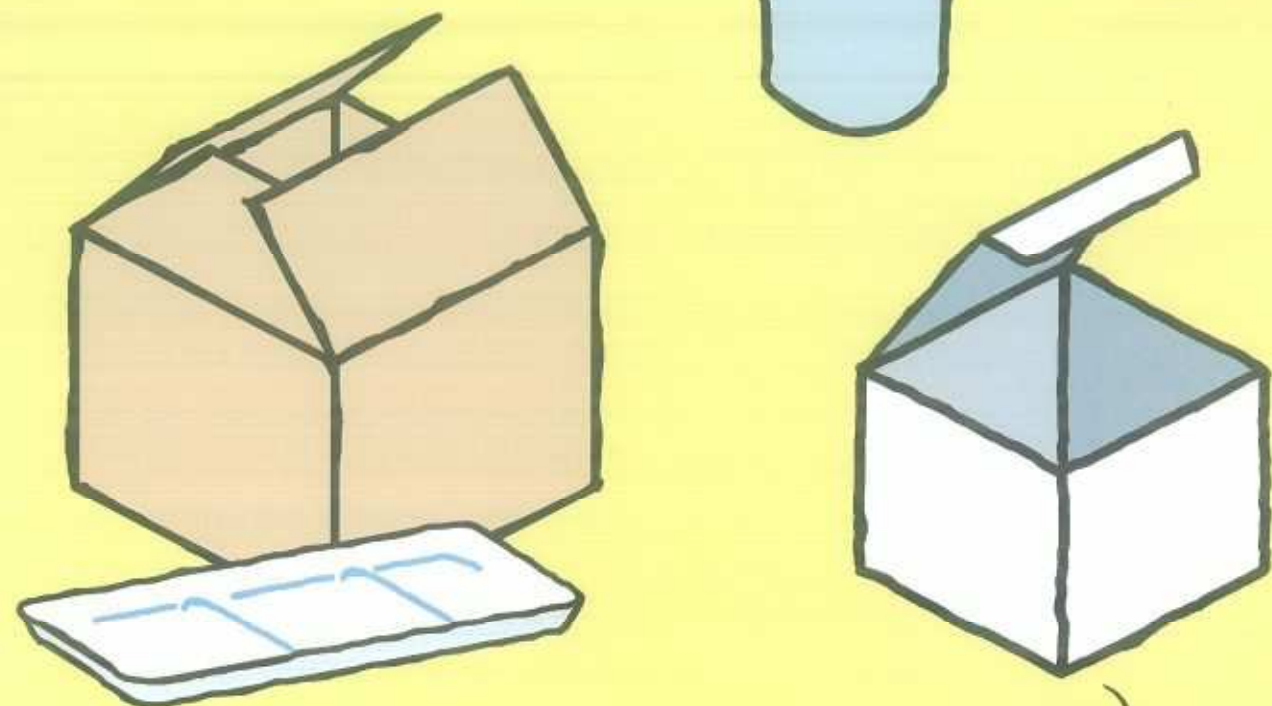
しんぶんし、ざっし、ペットボトル、ぎゅうにゅうパック (かみパック)



このおはなしにでてきたもののほかにも、
リサイクルできるものがあるんです。

びん、かん、しょくひんトレイ、
かみのはこ、ダンボール・・・

みんなのおうちにもあるかな？



そこで、あーるはかせからみんなにおねがいです。

「ウシからみんなにおねがいじゃ。
1つめは、ごみはなるべくへらしてほしいのじゃ。
2つめは、ものをたいせつにつかってほしいのじゃ。
そして、3つめは、
リサイクルできるものは、きちんとわけて
きめられたばしょにだしてほしいのじゃ。」

みなさんも、おうちのひとといっしょに、
やってみてくださいね。



この絵本は、
暮らしの中のごみについて
子どもたちに関心を
持ってもらうために作成しました。
絵本をとおして、
子どもたちと一緒に
ごみをどうしたら減らせるか
考えてみてください。



葛飾区ごみ減量・3R推進キャラクター
りー(Ree)ちゃん



平成18年6月

発行
葛飾区環境部リサイクル清掃課
◇ 清掃事務所

協力
日の出保育園